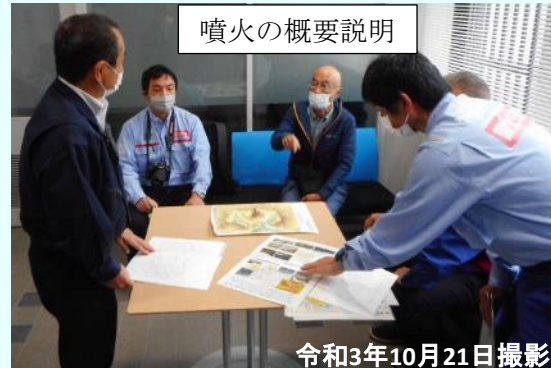


# 阿蘇山噴火による現地調査 (阿蘇山:熊本県阿蘇市)

令和3年10月20日11時43分に噴火した阿蘇山について、火山噴出物による土砂災害の切迫状況を把握するため、TEC-Doctor及び国交省職員が防災ヘリ「はるかぜ号」による上空からの調査を実施した。

出席者:熊本大学 宮縁教授、九州大学大学院 水野准教授

## ● TEC-Doctorによる調査(令和3年10月20～21日)



### <調査内容>

降灰範囲、土石流発生の可能性等、阿蘇中岳周辺の上空より目視による調査

### <助言内容>

- ・火口付近に火山灰の堆積は認められるものの、流域全体では土砂の流出に大きな影響を与えるような火山灰の堆積は見られなかった。
- ・降灰の確認された箇所から保全対象までの距離が遠いため、土石流による被害が切迫した状況ではない。